

2017年度 和泉短期大学

授業科目名	保育実習 I (保育所)
教員氏名	久保小枝子・横川剛毅・櫻井奈津子・平田美智子・松山洋平・片山知子・中野陽子・矢野由佳子・井狩芳子・平沼晶子・八代陽子・山本美貴子
学年	1年
開講学期	後期
授業形態	実習
単位数	2単位
必修・選択	保育士必修
テーマ	保育現場での実践体験を通して、保育者の働きを学び、保育者を志す者としての自身の課題に向き合う
授業の到達目標	(1) 保育所における保育の流れを理解し、主体的に保育に参加する (2) 子どもの育ちを理解し、それに応じた保育士の援助や役割、および保育の内容や展開について学ぶ (3) 保育所の機能や役割を学ぶ (4) 今日まで学んだ理論・技術を具体的に活用し、保育所保育士として必要な専門的知識・技術を習得する (5) 礼儀・身だしなみ・言動・環境整備などにおける社会的な常識について、あらためて自覚する
授業の概要	・保育士資格取得にかかわる保育士課程必修の実習として、認可保育所において観察・参加実習を行う ・保育所での実習を通じて、乳幼児への理解を深めるとともに、保育所の機能および保育士の職務について実践的に学ぶ
事前・事後学習	・実習前に実習指導授業や関連科目で学んだことやポートフォリオの事項を整理、確認し、該当する「実習ルールブック」「保育所・施設・幼稚園実習ステップブック」の箇所を熟読しておくこと ・実習後は、「実習・ルールブック」「保育所・施設・幼稚園実習ステップブック」等の内容を確認し、手続きを速やかに行うと共に、実習の振り返りを行い、実習体験をまとめておくこと
ポートフォリオ	・実習指導授業内で示されたワークシートについて取り組みポートフォリオに綴じること
テキスト	『実習ルールブック』(和泉短期大学) 『事前・事後学習のポイントを理解！保育所・施設・幼稚園実習ステップブック』(みらい)
参考書	『保育所保育指針』『保育所保育指針解説』(厚生労働省) 『保育・福祉小六法』(みらい)
成績評価方法	①実習登録手続きに関する状況 ②事前の書類(細菌検査・オリエンテーション報告書等)提出の状況 ③実習中の状況(巡回指導時の状況も含む) ④実習への出席状況 ⑤実習先からの実習評価 ⑥実習の記録の提出、事後に必要な書類提出(欠席届等)の状況 ⑦実習の記録の記述内容を総合的に評価する